

带状疱疹予防接種費用助成を受けられる方へ

助成券の注意事項

①助成券に記載されている有効期限内にご使用ください。

②助成券を持参せずに接種された場合は助成の対象外となります。

※助成券を紛失された場合は、接種前に再発行が必要です。接種後の再発行はできません。

③助成券の「1回目」「2回目／带状疱疹ワクチンのみ」と接種回数が記載されています。順番にご使用ください。

※「シングリックス2回目」のみ接種希望の方は、2回目の助成券のみ発行します。

④ビケンを接種された場合、2回目の接種券は使用できませんので、ご自身で破棄してください。

⑤シングリックスを接種された場合、2回目の助成券に1回目の接種日をご記入し、医療機関へご持参ください。

※2回目の助成券の有効期限は、1回目の接種日から6か月を経過する日の前日までです。

(例)1回目を4月1日に接種した場合、2回目の接種期限は、9月30日です。

⑥定期接種対象者は、助成券をご使用いただけません。

※以下の「带状疱疹定期接種について」をご覧ください。

带状疱疹定期接種について

定期接種対象者

○各年度内に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方

○60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）により免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方（身体障害者手帳1級程度の方）

※詳しくは市公式ウェブサイト
にてご確認ください。

定期接種についてはこちら➡

安城市 带状疱疹 定期

検索



裏面の「带状疱疹の予防接種について」もご覧ください。

【問い合わせ先】 安城市保健センター

TEL: 0566-76-1133 FAX: 0566-77-1103
平日午前9時～午後4時（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

带状疱疹の予防接種について

带状疱疹とは

带状疱疹は、過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏した水痘带状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経支配領域に沿って、典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱が出現する病気です。

合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。

使用ワクチン

带状疱疹予防接種に使用されるワクチンは、以下の2種類があります。どちらも50歳以上の方の带状疱疹の予防に効果があるワクチンです。

接種医とご相談のうえ、接種するワクチンを決めてください。

ワクチン名	接種回数	助成額
ビケン (生ワクチン)	1回	3,000円
シングリックス (組換えワクチン)	2回	1回につき 7,000円

助成額を差し引いた金額を医療機関にてお支払いください。

ワクチンの予防効果

带状疱疹に対するワクチンの予防効果が表のとおり報告されています。

ワクチン名	接種後		
	1年時点	5年時点	10年時点
ビケン	6割程度	4割程度	—
シングリックス	9割以上	9割程度	7割程度

ワクチンの副反応

接種後にみられる主な副反応には、接種部位の症状（痛み、赤み、かゆみ、はれ等）、筋肉痛、だるさ、発熱、頭痛等があります。

頻度は不明ですが、ビケンについては、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、シングリックスについては、ショック、アナフィラキシー、ギラン・バレー症候群がみられることがあります。

接種後、気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。